大学院 工学研究科

建設工学専攻

授業科目および単位数

学生便覧

2024 年度より抜粋



建設工学専攻(博士前期課程)

		授 業 科 目	単位数			持続社会創	成教育プログラム
	土木工	土 木 工 学 特 別 研 究 A	2				
特	工	土木工学特別研究B	2		・土木工学分野		・土木工学分野
別	学分野	土木工学特別研究C	2		He whole to a lie who		
///		土木工学特別研究D	2	_	指導教授の指導		指導教授の指導
研	建築学分	建 築 学 特 別 演 習 A 建 築 学 特 別 演 習 B	2 2		のもとに、特別		のもとに、特別
यंद	学	建築学特別演習C	$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$		研究A, Bを含		研究A, Bを含め, 30単位以上
究	野	建築学特別演習D	$\frac{2}{2}$		め,30単位以上 修得し,かつ,		(8), 30年位以上 (8) 修得し, かつ,
		構 造 工 学 特 論 A	$\frac{2}{2}$		必要な研究指導		必要な研究指導
	土	鉄筋コンクリート構造特論	2	専門科目,	を受けた上、修	専門科目,	を受けた上、特
		水 理 学 特 論	2	分野共通,	士論文を提出し、	分野共通,	定の課題につい
	木	地 盤 力 学 特 論	2	研究科共通	その審査及び試	研究科共通	ての研究の成果
	エ	構 造 工 学 特 論 B	2	を含め,22	験に合格するこ	を含め, 12	を提出し、その
専	学	コンクリート工学特論	2	単位以上修	と。	単位以上修	審査及び試験に
	分	水 環 境 工 学 特 論	2	得すること。	<u> </u>	得すること。	合格すること。
		地盤工学特論	2		・建築学分野		<u>пп</u> , "ССС
	野	都市デザイン特論	2		2.17.2		
門		交 通 計 画 特 論 耐 震 構 造 設 計 特 論	2	-	指導教授の指導		· 建築学分野
			2 2		のもとに, 特別		,_,,,,,,,,
		応 用 弾 性 学 特 論 建 築 材 料 学 特 論	$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$		演習A, Bを含		指導教授の指導
科	建	建築環境工学特論	$\frac{2}{2}$		め,30単位以上		のもとに、特別
171	築	建築環境デザイン演習	$\frac{2}{2}$		修得し,かつ,		演習A, Bを含
		西洋 建 築 特 論	2		必要な研究指導		め、30単位以上
	学	日 本 建 築 特 論	2		を受けた上、修		修得し, かつ,
目	分	都 市 計 画 特 論	2		士論文又は特定		必要な研究指導
	野	建 築 計 画 特 論 A	2		の課題について		を受けた上、特
	到	建 築 計 画 特 論 B	2		の研究の成果を		定の課題につい
		建築デザイン演習A	2		提出し、その審		ての研究の成果
		建築デザイン演習B	2		査及び試験に合		を提出し, その
夕 里	产	数值解析学特論·演習A	2		格すること。		審査及び試験に
1 1	夫	数值解析学特論·演習B	2				合格すること。
	学	社 会 集 習 A	2				
		社会実習B高速現と可視化技	2 2	-			
有名	折	工業数学特別講義	$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$				
多希土,近希目	L }	工 来 数 子 付 加 酶 我 情 報 数 理 工 学 特 別 講 義	$\begin{vmatrix} z \\ 2 \end{vmatrix}$				
‡	长	原子力工学特別講義	$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$				
基	型 	技術英語特別講義 A	$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$				
	i	技術英語特別講義 B	$\frac{2}{2}$				

	授 業 科 目	単位数	持続社会創成教育プログラム
持続社会創成科目	S D G s S S D G S S D G S S S D G S S S S S S S S S S	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10単位 以上修得す ること。

※大学院博士前期課程修了で一級建築士受験の実務年数1年を得る場合は、社会実習A, Bの単位修得の他、所定の単位を修得し、かつ、建築学特別演習では修士設計としなければならない。

持続社会創成教育プログラムを選択しない者は、持続社会創成科目の履修に関して中部大学学則第9条3の4 (P113) を参照すること。 持続社会創成教育プログラムを選択した者は、持続社会創成教育プログラム (P108) を参照すること。

建設工学専攻(博士後期課程)

(単位数に○印のある科目は必須科目)

		授	j	業	科		目			単 位 数	
特別研究	建	設	工	学	特	別	研	究	Α	4	指導教授の指導のもとに、8単位修得し、かつ、必要な研 究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び試験
研究	建	設	工	学	特	別	研	究	В	4	に合格すること。
	研	究	イ	ン	タ ー	- ン	シ	ツ	プ	2	※修了要件単位に含めない。